

# 市道久茂地9号（病院通り）がリニューアルされます 1

地域の声（課題） 平成27年～30年のワークショップや説明会で主に次のような意見や要望がありました。

- ・歩道が狭い、傘をさすとすれ違えない
- ・電柱があり歩きにくい
- ・点字ブロックを設置して欲しい
- ・違法駐車は迷惑、減らしたい
- ・久茂地3丁目地区を活性化させたい
- ・車の乗入口などで歩道が波をうって歩きにくい
- ・植栽など緑陰が少ない(街路樹(並木)を植えて欲しい)
- ・多くの人歩けるようパーキングメーターは無い方が良い
- ・県庁前駅から市民会館、緑ヶ丘公園を結ぶ歩くために大切な道



道路整備（リニューアル）の内容 ワークショップを経て策定された久茂地地区まちづくり計画では断面構成の変更による歩道拡幅の方針が示されました。

地域の意見を参考に、歩行者が歩きやすく、安全・安心で快適な歩行空間を確保することを目的に、歩道を拡幅するなどの道路整備を行います。

歩道の拡幅整備にあたっては、車道の幅員を減少し、歩道の幅員を新たに創出する道路空間の再編成を行います。

## 整備による効果

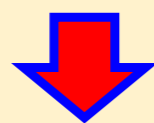
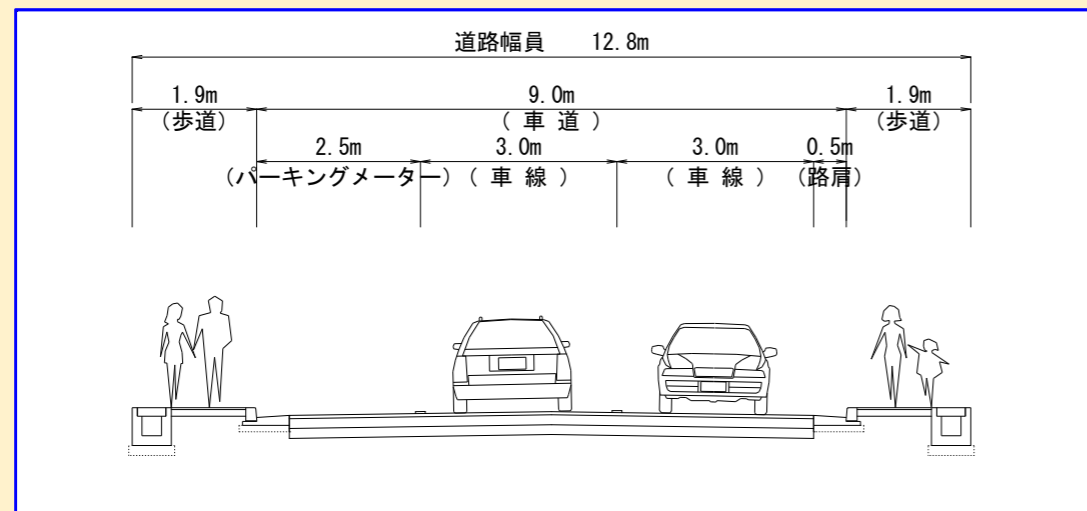
### (1) 歩道が広くなることの効果

- ①車イス利用者、ベビーカー、荷物を持った人、杖をついた視覚障がい者や高齢者、傘をさした人、手をつないだ親子連れなど、誰でも歩きやすく、また、すれ違いやすくなります。
- ②お店選びや待ち合わせの際に歩道上で気兼ねなく立ち止まれるなど、快適に歩道を利用できます。
- ③街路樹を植栽してもゆとりある空間が確保できます。街路樹は、緑陰をつくることで快適性を向上し、良好な沿道景観を創出します。

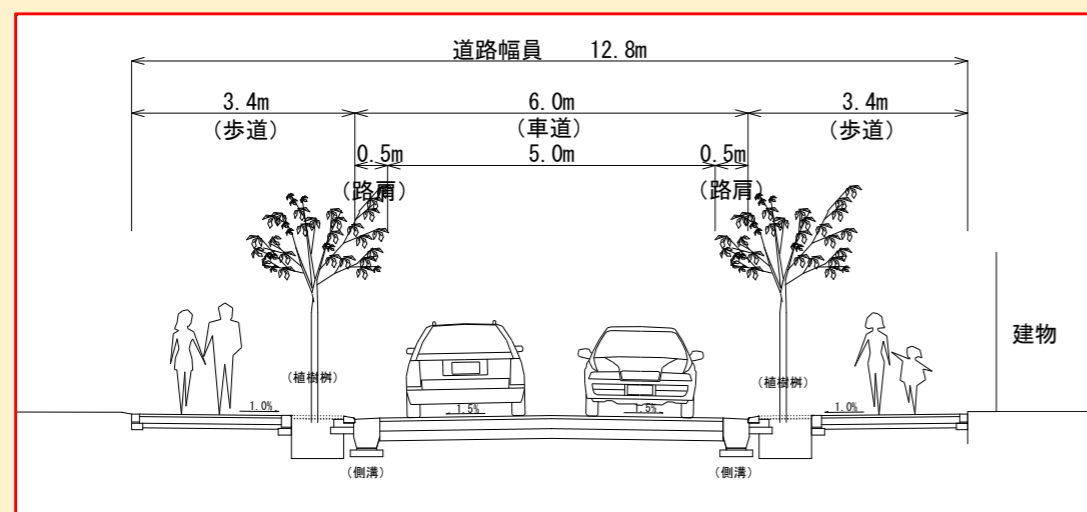
### (2) 車道が狭くなることの効果

- ①車道が狭くなるとドライバーは対向車をより意識することになり、車の速度が抑制されるといった効果があります。
- ②迷惑駐車を減らす効果が期待できます。

現況



計画



# 市道久茂地9号（病院通り）がリニューアルされます 2

## 主な整備内容

## 整備イメージ

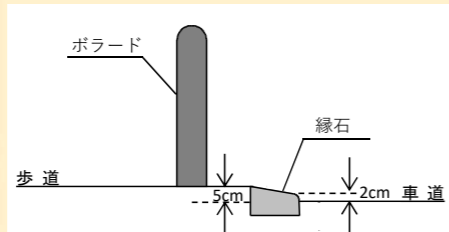
### 縁石の高さ



イメージ ~国際通り~

車道と歩道を分ける縁石は、低いタイプで整備します。

低いタイプの縁石 + ボラード（車止め）



- 車道と歩道との移動が円滑になります。（車への乗降時、荷物搬入時）
- 国際通りと同様に、道路上でイベントがしやすくなります。

### 舗装デザイン

- 平板ブロック舗装で整備を行います。
- デザイン性に優れています。
- 景観性が向上し、特色ある通りになるよう整備を行います。

事例1



事例2



事例3



### 道路照明

- 夜間も安全・快適に道路を利用できるよう照明灯の整備を行います。
- イベント時に活用できるよう照明灯には、フラッグを取付けられるようにします。



事例1

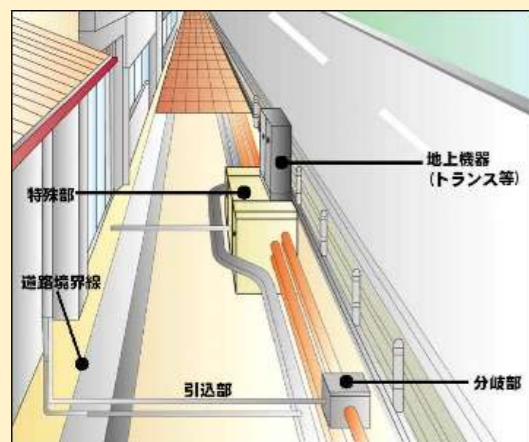


事例2



事例3

### 電線共同溝の整備



- 電線共同溝を整備し、電線類を地中化し電柱をなくします。（変圧器などの設備は歩道上に箱型で設置します。）

【無電柱化の目的】

- 「景観・観光」：景観の阻害要因となる電柱・電線をなくし、良好な景観を形成します。
- 「安全・快適」：無電柱化により歩道の有効幅員を広げることで、通行空間の安全性・快適性を確保します。
- 「防災」：大規模災害（地震、竜巻、台風等）が起きた際に、電柱等が倒壊することによる道路の寸断を防止します。



現況

歩道幅員：1.9 m

車道幅員：9.0 m

歩道幅員：1.9 m

現況の道路写真に計画歩道幅を色塗りしたイメージ図です。



歩道幅員：3.4 m

車道幅員：6.0 m

歩道幅員：3.4 m



実証実験中

車道幅員：6.0 m

完成後のイメージ  
(完成予想図であり、実際の完成後の印象は異なる場合があります。)

